



だより vol.7

★上総いちはら国府祭り

9月30日と10月1日の二日間、更級公園を中心に第7回上総いちはら国府祭りが開催されました。オープニングを飾る時代絵巻行列には今年もリハビリテーション病院さらしなから13名が参加しています。大綱引きや仮装パレード、出店も数多く並び、年々賑やかになっています。第7回と新しいお祭りですが、10回20回と続けて市原一のお祭りに育てていきたいですね。

※写真：一昨年の時代絵巻行列後リハビリテーション病院さらしな前にて撮影。



ひとくちメモ

10月といえば「体育の日」、昭和39年の東京オリンピックを記念して開会式が行われた10月10日を祝日としました。ハッピーマンデー制度により2000年からは10月の第2月曜日となりましたが、体育の日といえば「10月10日」と頭に浮かぶ人がまだまだ多いのではないのでしょうか。

さて1964年の東京五輪は10月という夏季五輪としては異例といえる遅い時期に開催されたのですが、それは東京の夏は気温と湿度が高いということと10月上旬までは秋雨前線が停滞することなどを考慮したからだそうです。では何故2020年の東京五輪は通常の時期に開催されるのかというとこれは大人の事情(他の人気プロスポーツと被らない時期という欧米のTV局の都合)によるものだそうです。近年の猛暑から選手の健康を危惧する声もあります。アスリートファーストを掲げる東京五輪、猛暑対策もしっかり準備して欲しいものです。



わたしたちは医療をととして社会に貢献いたします

医療法人社団 白金会

白金整形外科クリニック

リハビリテーション病院さらしな

白金整形外科病院

介護老人保健施設リハパークきくま

白金訪問看護ステーション



特集

医療連携室(医療相談員、医療ソーシャルワーカー)

白金整形外科には4名の医療相談員が在籍しています。他にもリハビリテーション病院さらしな5名、リハパークきくま1名の医療相談員が日々患者様の問題解決の支援にあたっています。今回は医療相談員とその所属する医療連携室についての特集です。

※医療相談員は医療ソーシャルワーカー(Medical Social Worker)、略してMSWとも言います。

◆1◆入院患者様やご家族の相談対応

入院することで発生する課題
入院によって明確になった課題

患者様やご家族の不安や悩みは様々。医療相談員が各所と連携し、その解決・解消を支援します。

母子家庭、自分が入院したら子供の世話はどうすれば・・・

入院費用が大変・・・退院後の生活費も不安

施設に入所するのはいくらかかるの？

何でもご相談ください！！

退院してからも一人で暮らせるかしら・・・

早く退院したい。

50歳で脳梗塞、仕事は続けられるだろうか？

介護保険ってどういうもの、どういう時に使えるの？

どこに相談すればいいかわからない

自宅のそばに転院したい。



白金整形外科病院では入院患者様一人一人に担当医療相談員を配置し、悩みごとや困っていることがないかをお尋ねしています。

表に出てくる課題はもちろんですが、患者様の言葉や様子から本当の気持ち、本当のニーズを汲み取り把握することを心掛けています。

また課題解決にあたっては、院内外の調整が必須となります。退院時期を例にとってみても患者本人、家族、医師、看護師、リハビリ担当、それぞれの立場で意見や希望が異なることがあります。そうした時に間に入り、調整・解決を図ることも医療相談員の重要な業務の一つです。

医療相談員は患者様の環境をより広い視野で捉え、その時々に応じた最適な支援を提案する職種です。今後、在宅療養が推進される中でいろいろな病院、施設、事業所が連携をとって患者様をサポートしていくこととなります。医療相談員はその調整役としてますます重要な役割を担うことになると思われます。

医療相談員(医療ソーシャルワーカー)

医療機関で社会福祉の立場から患者様やその家族の方々の抱える経済的・心理的・社会的問題の解決、調整を援助し、社会復帰の促進を図る業務を行います。多くの場合、社会福祉士の資格を持った人がその職に就いています。

厚生労働省の指針では「医療ソーシャルワーカーは、病院等において管理者の監督の下に次のような業務を行う。」として以下の6項目を上げています。

- (1) 療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助
- (2) 退院援助
- (3) 社会復帰援助
- (4) 受診・受療援助
- (5) 経済的問題の解決、調整援助
- (6) 地域活動





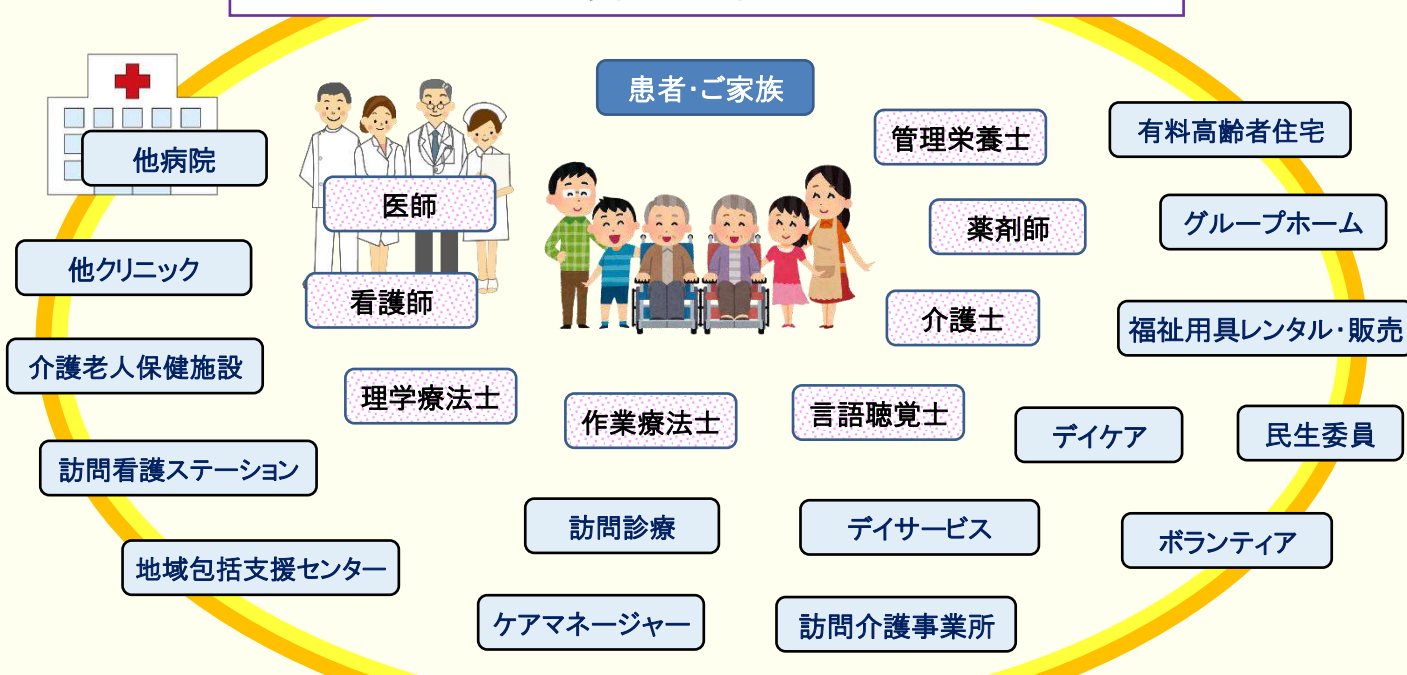
◆2◆地域連携

患者様の課題の中には院内だけで解決できないものも少なくありません。そのためにも日ごろから院外の社会資源（他病院、施設、ケアマネ、民生委員等）の把握と各担当者とのコミュニケーションが重要となります。課題が生じたときに相談できる相手を増やし、また先方からも何かあった時に声をかけ易い病院として一番に浮かぶような存在になることが一つの

目標と言えます。またどんな人どんな企業ともどこかで繋がることもあるかもしれません。一つ一つの出会いを大切にすることも心掛けています。

回復期病棟を持つ当院としては急性期からの紹介、転院を受けることはとても重要な役割です。この業務についても医療連携室が担当しており、日ごろの地域連携・コミュニケーションが活かされています。

院内はもちろん、院外の方々や
社会資源との関わり合いを大切に！



医療連携室は
地域の方々、機関、事業者と連携して
患者様とご家族をサポートします！

医療法人社団 白金会

- ◆白金整形外科クリニック (2F 通所リハビリ)
〒290-0059 千葉県市原市白金町 1-70
TEL : 0436-22-1435 FAX : 0436-21-8848
 - ◆白金整形外科病院
〒290-0059 千葉県市原市白金町 1-75-1
TEL : 0436-22-2748 FAX : 0436-22-1436
 - ◆リハビリテーション病院さらしな
〒290-0050 千葉県市原市更級 1-5-3
TEL : 0436-25-2345 FAX : 0436-20-0301
 - ◆介護老人保健施設リハパークきくま
〒290-0007 千葉県市原市菊間 1136-6
TEL : 0436-40-8220
 - ◆白金訪問看護ステーション
〒290-0059 千葉県市原市白金町 1-70
TEL : 0436-26-6662 FAX : 0436-26-6663
- ホームページ : <http://shirogane-hp.com>

白金会 関連施設

- ◆デイサービス ベル市原
〒290-0062 千葉県市原市八幡 1018
TEL : 0436-40-9100
- ◆デイサービス ピウ八幡
〒290-0062 千葉県市原市八幡 125-1
TEL : 0436-40-3757
- ◆グループホーム ピウ八幡
〒290-0062 千葉県市原市八幡 125-1 3・4F
TEL : 0436-40-3758
- ◆グループホーム ピウあさひ五所
〒290-0063 千葉県市原市旭五所 7-1
TEL : 0436-40-1511

※お問い合わせは月曜から土曜 8:30~17:30 まで受け付けております。

■ホームページ : <http://piw-bell.com>